

サイエンス・サタデー（5月）

## 『河原の石を使ってペーパーウエイトをつくろう』の流れ

＜内容＞河原の石について学び、お気に入りの石に色つけをしてペーパーウエイトをつくる。

1、2つの石を比べ、どちらが上流、下流かテーブルごとに話し合う。 【14:00】



Aのほうが、上流（角が取れていない）  
Bのほうが、下流（水に流されて丸みを帯びている）

2、上流、下流の写真をもとに、それぞれの場所の特徴について知る。 【14:05】



上流は、川幅が狭く、大きな石が多い  
下流は、川幅が広く、小さな石が多い

3、大地モデルを使った川のでき方実験を行い、大地の削られ方を観察する。【14:15】



土で盛った砂山にペットボトルに入った水を流し、崩れ方を観察する。

4、たくさんの小石の中からお気に入りの石を探し出し、それに色をつけペーパーウエイトをつくる。  
【14：20】

準備する物【小石・アクリル絵の具・マッキー・ポスカ など】

〔例〕



① お気に入りの石をさがす



④ マジックで縁をかく



② アクリル絵の具で目进行かく



⑤ 目と口进行かく



③ 歯进行かく



⑥ 黒目をいれて、できあがり

5、まとめ

【14：55】

大地が盛り上がり → 削られる → たまる → かたまる → 盛り上がる この流れが地球の表面で長い年月をかけ行われている。そして、いろいろな景観をつくっている。